

〔No. 7〕

次の 1 ～ 5 の文は、公共測量におけるトータルステーション（以下「TS」という。）を用いた基準点測量について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の 1 ～ 5の中から選べ。

1. 新点の位置精度は、既知点及び新点の配置によって影響を受けるため、作業規程において標準となる路線の辺数、路線長、路線図形等が定められている。
2. 距離測定は、1 視準 1 読定を 1 セットとし、2 セット行う。
3. 距離測定の気象補正に使用する気温及び気圧の測定は、TS を整置した観測点で、距離測定の開始直前又は終了直後に行う。
4. TS で測定される斜距離には、反射鏡定数の誤差などの測定距離に比例しない誤差が含まれる。
5. 水平角観測においては、対回内の観測方向数は 5 方向以下とする。